

平成 28 年度 日本産科婦人科学会女性ヘルスケア委員会 「女性のヘルスケアアドバイザー養成プログラム」開催要項

1. プログラムの目的

女性のヘルスケアニーズの入り口である思春期～20 代の若年女性の受診ニーズに幅広く対応し、生涯を通じた女性の包括的なヘルスケアを実践し、学校や企業での健康教育など積極的に啓発活動を展開できる産婦人科医（女性のヘルスケアアドバイザー）を養成することを、本事業の目的とします。

2. 実施要項

日時	第 1 回 平成 28 年 7 月 3 日（日）9:45～16:45 第 2 回 8 月 20 日（土）18:00～20:45 8 月 21 日（日）9:30～16:40 第 3 回 10 月 23 日（日）9:45～16:45 第 4 回 12 月 11 日（日）9:45～16:45 第 5 回 平成 29 年 2 月 26 日（日）9:45～16:45
開催場所	フクラシア品川クリスタルスクエア（東京都港区港南 1-6-41 品川クリスタルスクエア、品川駅港南口から徒歩 8 分）
受講料	50,000 円（5 回分、収録動画料金込み、一括前払い） *受講申込者には別途受講料振込先をご連絡いたしますので折り返しご送金ください。
内容	講義（一部ワークショップ）の受講の後、確認試験を行い、全カリキュラムを受講したものに修了証を授与します。 講義日程・内容の詳細については別紙カリキュラムを参照ください。 復習に活用していただく目的で講義の収録動画を配布します。都合により欠席された場合は、後日収録動画による受講および確認試験を実施していただき、全カリキュラムの受講を確認してから修了証を授与するものとします。欠席は事前に届出の上、12 コマまで認めます（ただし介護・育児等による急な欠席に関しては、その都度ご相談下さい）。
対象	女性ヘルスケア分野にかかわる意欲のある、本会会員の産婦人科医。
定員	180 名（応募多数の場合は抽選で受講者を決定させていただきます。）
受講申し込み締切	平成 28 年 5 月 13 日（金）
受講決定通知	平成 28 年 5 月 23 日ごろメールでご連絡いたします。
旅費・宿泊費等	各自でご負担ください。

3. お申し込み・お問い合わせ先

受講希望者は、氏名、年齢、産婦人科診療経験年数、所属医療機関、メールアドレス、案内の送付先住所を記載し、下記あて E-mail でお申し込み下さい。

公益社団法人 日本産科婦人科学会 事務局

本プログラム専用 E-mail whap201607@jsog.or.jp

平成28年度 日産婦女性ヘルスケア委員会「女性のヘルスケアアドバイザー養成プログラム」カリキュラム
 (会場 フクラシア品川クリスタルスクエア)

日程	No.	テーマ		時間(分)	予定時刻
第1回 H28.7.3.		オリエンテーション		10	9:45-9:55
	①	OC/LEPの使い方(子宮内膜症を含む)	百枝幹雄	70	9:55-11:05
	②	ホルモン療法と動静脈血栓症の管理	岡野浩哉	80	11:15-12:35
	昼食80分				
第2回 H28.8.20. H28.8.21.	③	性同一性障害の診断と治療	中塚幹也	80	13:55-15:15
	④	思春期の問題行動(リストカット・依存症を中心に)	松本俊彦	80	15:25-16:45
	⑤	ウイメンズ・ヘルスのニーズと日本の現状	対馬ルリ子	70	18:00-19:10
	⑥	ワークショップ「婦人科の敷居を下げる10か条」		85	19:20-20:45
	⑦	女性に多い他科疾患	村島温子	80	9:30-10:50
	⑧	性機能障害	大川玲子	60	11:00-12:00
	昼食80分				
	⑨	リプロダクティブ・ヘルス/ライツと安全な中絶	木村正	60	13:20-14:20
	⑩	女性の排尿障害	関口由紀	60	14:30-15:30
	⑪	女性のメンタルヘルス	加茂登志子	60	15:40-16:40
	第3回 H28.10.23.	⑫	女性アスリートの健康	能瀬さやか	60
⑬		更年期障害・HRTとトータルヘルスケア	小川真里子	70	10:55-12:05
昼食80分					
⑭		思春期発来異常・原発性無月経の診断と管理	久具宏司	60	13:25-14:25
⑮		加齢と妊孕性	齊藤英和	60	14:35-15:35
⑯		女性のキャリア形成・維持とダイバーシティ	久保光司	60	15:45-16:45
第4回 H28.12.11.	⑰	女性の貧困と暴力の連鎖	横田千代子	50	9:45-10:35
	⑱	性暴力・性虐待への対応	加藤治子	80	10:45-12:05
	昼食80分				
	⑲	ジェンダー/ジェンダーバイアス	吉野一枝	60	13:25-14:25
	⑳	ドメスティック・バイオレンスとその対応	種部恭子	60	14:35-15:35
	㉑	思春期の月経異常の診断と治療	甲村弘子	60	15:45-16:45
第5回 H29.2.26.	㉒	女性に多い愁訴と漢方治療	谷川聖明	80	9:45-11:05
	㉓	性教育・健康教育で押える重要なポイント	上村茂仁	70	11:15-12:25
	㉔	ワークショップ「健康教育」(1)+情報交換(軽食)	蓮尾 豊	80	12:25-13:45
	㉕	女性の健康向上を阻む社会的圧力	河野美代子	70	13:45-14:55
		ワークショップ「健康教育」(2)	蓮尾 豊	95	15:05-16:40
		クロージング		10	16:40-16:45